



# 拡がりゆく数学 山形

～数学はどんな形で社会で役立つか～

**2011年02月20日(日)**

**時間：13:15 - 17:40**

**対象：高校生および一般**

**場所：山形大学 理学部**

**参加費：無料**

**定員：100名程度**

※希望者多数の場合は、会場の都合により受講いただけないこともありますので、予めご了承ください。

## 講演者・講演題目

「数学は新たな世界観をもたらさうか」

北海道大学教授・JST数学領域研究総括 西浦 廉政

「数学と医学のホットな関係」

岡山大学教授・JST数学領域さきがけ研究者 水藤 寛

「偶然と必然のあいだに」

北海道大学特任助教・JST数学領域さきがけ研究者 荒井 迅

「数学の限界について、数学的に考える」

京都大学助教・JST数学領域さきがけ研究者 蓮尾 一郎

「現象を理解するための数理モデル ～数学で皮膚モデルをつくろう～」

金沢大学教授・JST数学領域さきがけ研究者 長山 雅晴

## 参加申込み および お問い合わせ

参加申込み先

HP：[http://www.math.jst.go.jp/ja/caravan/2011\\_entry.html](http://www.math.jst.go.jp/ja/caravan/2011_entry.html)

お問い合わせ先

山形大学理学部：原田 昌晃

E-mail：[sympomath@sci.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:sympomath@sci.kj.yamagata-u.ac.jp)

TEL：023-628-4533 FAX：023-628-4510



## アクセス情報

山形駅より「県庁前待合所」行きバスで「南高校前・山大入口」下車、徒歩7分

主催：独立行政法人 科学技術振興機構(JST)「数学と諸分野の協働によるブレークスルーの探索」研究領域

共催：山形大学 理学部